

静岡県貨物運送協同組合

60周年記念誌



60th

ごあいさつ・組合概要

ごあいさつ ～静岡県貨物運送協同組合 代表理事 内田 貴典～



静岡県貨物運送協同組合は昭和38年12月に組合員33社をもって発足し、以来60年の長きに亘り、組合員の皆さまのご尽力と、お取引先並びに関係各機関の皆さまのご支援、ご指導により、創立60周年を迎えることができましたこと、心より感謝申し上げます。

昭和、平成、そして令和へと時代をたどる中であって、運送業界は幾多の試練と困難な諸問題に直面してきました。そのたびに相互扶助の精神のもと、逆境に立ち向かい、挫けずに前進し共に乗り越えてきました。これまでに先達が築いてきた「知の蓄積」は物流変革期と言われる今を乗り越える原動力となることを確信しています。

物流は社会の血液に例えられるように絶えることがなく、その物流を支える運送業界も絶えることはありません。かけがえのない経済の担い手としての自覚をもって更なる発展を目指し、組合員の皆さまと共に未来へ向けて歩みを進めて参る所存です。

結びに、組合員各位並びに関係各位のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆さまの益々のご多幸とご発展をお祈りいたしまして挨拶とさせていただきます。

組合概要

【 名 称 】 静岡県貨物運送協同組合

【 U R L 】 <https://www.siz-sba.or.jp/shizuka/>

【 所 在 地 】 〒420-0822

【 創 立 】 昭和38年12月4日

静岡県静岡市葵区宮前町24番地の2

【 組 合 員 】 206社

【 T E L 】 (054)261-9141

【 出 資 金 】 1億3,051万円

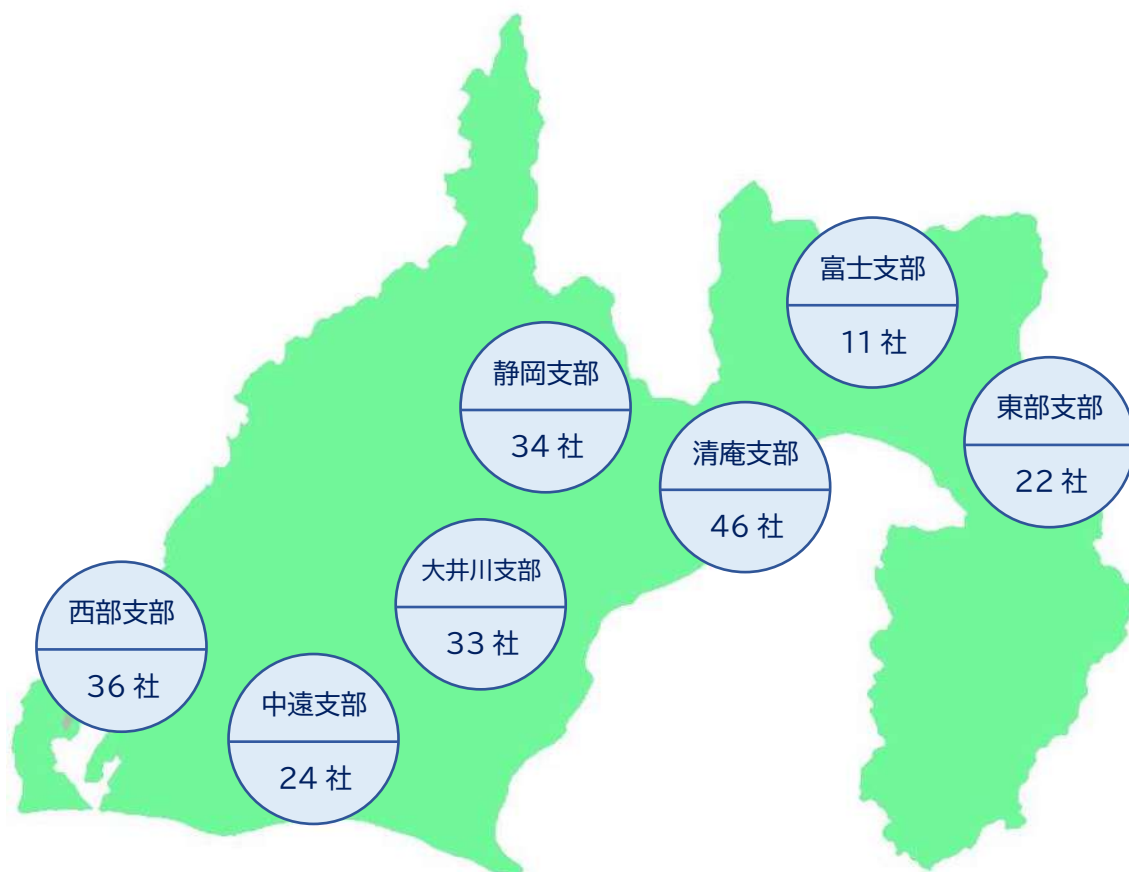
【 F A X 】 (054)261-2805

【組合員の業種】 貨物自動車運送業

【E-mail】 shizuka@siz-sba.or.jp



支部紹介



青年部紹介

- 【 名 称 】 静岡県貨物運送協同組合 青年部
【 所 在 地 】 〒420-0822
静岡県静岡市葵区宮前町24番地の2
【 T E L 】 (054)261-9141
【 F A X 】 (054)261-2805
【 創 立 】 昭和57年10月1日
【 会 員 数 】 13名



- 【 目 的 】 青年部活動をとおりて、会員相互の親睦を図り、会員が経営者としての研修に励み、能力を向上し、会員企業の発展並びに静岡県貨物運送協同組合の発展に寄与することを目的とする。
- 【 会員の資格 】 会の目的に賛同する静岡県貨物運送協同組合の組合員で、満43才以下の経営者並びに後継者、もしくはこれに準ずるもの。ただし、年度途中で満年齢に達した場合は、その年度は会員の資格を有する。

◆1963年(昭和38年)

静岡県貨物運送協同組合設立

「静岡県貨物自動車運送組合」の有志が、自主的な経済活動の促進と、経済的地位の向上を図るために結束し、協同組合を設立。事務所を静岡市栄町(現・葵区栄町)に置く。
設立時組合員数33社、払込出資金228万円。



▲栄町事務所

◆1964年(昭和39年)

小型車両ローンを開始

組合独自の車両ローンを開始。組合員が購入する車両の資金を低金利で融資し、事業収入の基礎を作る。

有限会社静貨設立

組合員の不慮の事故に対処するため、損害保険代理業務の取り扱いを始める。

◆1966年(昭和41年)

事務所を静岡市栄町から静岡市追手町(現・葵区追手町)へ移転
新事務所を拠点に活動が充実、組織の拡大も進んだ。組合員93社となる。



▲追手町事務所(美容院の2階)

大型車両ローン開始

大型ディーラーと協定してローンの融資枠を拡大し、大型車両の購入資金の融資を始め、直接ディーラーから購入できるようになる。車両ローンの取扱高2億円を突破。

◆1968年(昭和43年)

静岡市青木町(現・駿河区青木町)に新事務所建設

初の組合会館が完成。5坪の賃貸事務所を引き払い、200坪の敷地に延べ100坪の事務所及び研修室を建設。
組合運営の基盤となる。



▲青木町事務所落成記念

組合情報誌「しずか」第一号が誕生

組合員同士の情報交換の手段として、組合情報誌「しずか」を創刊。



◆1969年(昭和44年)

東名高速道路別納割引制度認可

東名高速道路の開通に伴い、全国の協同組合に先駆けて別納制度の認可を取得し、別納プレートを取り扱う。通行料は年間約300万円。

◆1971年(昭和46年)

輸送幹旋事業の開始

NST(日貨協連システム輸送)のトライアル参加を機に、返路便と組合員の帰路輸送の幹旋業務に着手し、効率的な輸送の実現を目指す。

◆1973年(昭和48年)

青木町事務所から長沼仮事務所へ移転

青木町事務所を売却して、新たに静岡市宮前町(現・葵区宮前町)に組合会館のための用地を取得し、会館の建設に着手する。建設期間中、静岡市長沼(現・駿河区長沼)の仮事務所に入る。



▲長沼仮事務所

◆1974年(昭和49年)

「貨物会館」落成

創立10年を経て、静岡市宮前町(現・葵区宮前町)に延床面積1,270㎡、鉄筋コンクリート3階建ての「貨物会館」が落成。関係者250名を招いて盛大に落成披露パーティーを開催する。



◆1978年(昭和53年)

静岡県貨物運送株式会社設立

県内の小口貨物の配送会社として「STC」便を運行させ、小口貨物の輸送という、時代の貨物動向の変化に対処する。

静貨通商株式会社設立

業務拡大を目指して静貨通商株式会社を設立し、資材の共同購入、特に軽油販売に力を入れる。資本金5200万円。



▲静貨通商(株)株券

◆1982年(昭和57年)

青年部設立

次代を担う若手経営者として組合の結束を今以上に固めるため、また異業種との交流など幅広い活動を目的として、9人の発起人を中心に青年部が設立される。

◆1983年(昭和58年)

創立20周年記念式典開催

組合創立20周年記念式典を開催。式典には静岡市民文化会館に全県下から組合員の従業員4000人が集い、式典のほか、都はるみのショーなど昼夜2回のアトラクションを行う。



◆1984年(昭和59年)

運輸大臣表彰受賞

協同組合の組織運営がきわめて優良であり、その業績が他の模範であるところから運輸大臣の表彰を受ける。



◆1989年(平成元年)

輸送情報ネットワークシステム「シスネット」運用開始

情報化時代に向けて、全国初のコンピューターによる輸送情報ネットワークシステム「シスネット」を開発し、その運用を開始。



◆1993年(平成5年)

創立30周年記念式典を開催

組合創立30周年を記念して、静岡ターミナルホテル(現・ホテルアソシア静岡)において記念式典と祝賀会を開催し、貴重な30年の歴史を活かし、変化に対応する強い体質作りを組合の使命とすることを誓う。



貨物会館の全面リニューアル

会館建設後19年を経過し、会館外部のリニューアルをする。会館の外壁をタイル張りにし、防水対策と外観の美化を図る。

◆1994年(平成6年)

第二種利用運送事業の取扱許可を取得

第二種利用運送事業の取扱許可を取得し、鉄道コンテナ貨物の取り扱いを開始。運転手不足、環境汚染等の諸問題に対処するとともにモーダルシフトが全国的に展開する中、組合員の社会的、経済的なニーズに対応した。



▲第二種利用運送事業許可書

◆1997年(平成9年)

組合情報誌がリニューアル

リニューアルした組合情報誌「しずか情報」を発行。組合の活動状況や組合員の動向、関係する諸情報を詳細に提供し、組合員とのコミュニケーションの充実を目指した。



◆1998年(平成10年)

ホームページを開設

IT技術の普及拡大に備え、輸送幹旋事業の信頼性を広めるとともに、組合員の参加意識を上げるためホームページを開設し、全国に情報発信を開始。

「リージョナルKIT」を導入し稼働開始

日貨協連が運営する「リージョナルKIT」に参加し、全国の協同組合と輸送幹旋事業のさらなる拡大を図る。

◆2002年(平成14年)

廃家電リサイクル収集運搬事業を開始

家電リサイクル法の施行を受け、廃家電リサイクルの収集と運搬事業を開始する。

◆2003年(平成15年)

第1回組合員交流会を開催

組合員の代表者と管理者による第1回組合員交流会を開催。それぞれの地域から集まる組合員同士の情報交換をはじめ、親睦を深める場となり、以後年中行事となる。

**創立40周年記念式典を開催**

組合創立40周年を記念して、ホテルアソシア静岡ターミナル(現・ホテルアソシア静岡)において、ご来賓をはじめ組合員など170名が出席して、記念式典と祝賀会を開催。次の10年に向けて、組合員の経営に役立つ効率的な事業運営を誓う。



◆2006年(平成18年)

設備資金の融資を開始

デジタルタコグラフ、ドライブレコーダー、洗車機などの安全・省エネ機器を組合から購入した組合員に対し、その購入費用の融資を開始。

◆2009年(平成21年)

静貨通商株式会社を解散

中小企業等協同組合法の改正と関係政省令の施行により、協同組合での損害保険代理店業務が可能となったため、9月決算を以って昭和53年設立の静貨通商株式会社を解散し、保険、軽油・商品販売の各事業を組合に統合、組合運営の合理化と組合員の利便性の向上を図る。

◆2011年(平成23年)

ホームページをリニューアル

静貨通商株式会社と事業を統合したことを踏まえ、新着情報や新商品の紹介を発信、さらにしずか情報のバックナンバーも掲載するなど、利便性を向上したホームページとしてリニューアルする。



◆2012年(平成24年)

定款変更

中小企業等協同組合法の改正と関係政省令が施行されたことを受けて、定款の全面変更を行う。

◆2013年(平成25年)

創立50周年記念式典を開催

組合創立50周年を記念して、ホテルセンチュリー静岡(現・ホテルグランヒルズ静岡)において記念式典と祝賀会を開催。大きな節目にあたり50年のあゆみを映像と共に振り返り、半世紀の重みを感じる式典となる。



◆2016年(平成28年)

貨物会館の耐震・修繕工事が完了

昭和49年に落成した貨物会館の老朽化に伴い、平成27年6月に開始した耐震・改修工事がおよそ10カ月の期間を経て完了。各階の耐震工事を完了するとともに、新たにエレベーターを設置、玄関の庇をアルミ製とし軽量化を図るなどリフォームを行う。



◆2022年(令和4年)

組合員数が200社に達する

組合創立から20年で190社近くの組合員数となったが、その後およそ20年間は徐々に減少。第44期以降は増加に転じ、第59期末(令和3年度末)に組合員数が201社となる。

青年部が40周年記念事業を開催

青年部創立40周年を記念してホテルグランヒルズ静岡において、「歴代会長OBと語ろう会」を開催。コロナ禍での開催となったが現役会員と交流、青年部の伝統を引き継ぎ50周年へ向けて飛躍を誓う。



1963



◆第5期通常総会



◆設立後間もない頃の会議風景



◆初代理事長
故・内田貴氏
貨物会館前にて



◆侑静貨事務所



◆建設途中の貨物会館

1970



◆建設途中の貨物会館全景



◆貨物会館落成式



◆静岡県貨物運送株式会社設立総会



◆創立20周年記念大会 役員集合写真
(中央は都はるみ氏)

1980



◆1980年頃の組合事務所風景



◆華やかな会場の第19期通常総会



◆青年部発会式

1990



◆創立30周年記念祝賀会の様子



◆青年部総会の様子



◆90年代に定期開催されていた
女子社員研修会



◆リニューアル前の貨物会館

2000



◆静貨協主催のシンポジウム



◆大盛況の組合員交流会



◆ETCコーポレートカード管理者講習会

2010



◆2007年から始まった
親睦ゴルフ



◆現在の組合事務所風景



◆耐震・修繕工事中の貨物会館



◆創立50周年記念祝賀会の様子

2020

2023

ローン・金融事業

- 車両ローン・車検ローン
車両購入の際に手軽・低金利で融資するシステムで、トラックからフォークリフト、乗用車まで利用できます。また、組合員が所有、使用する車両の車検費用の一切を融資します。
- 自動車リース
リース車両を取り扱い、リースのメリットを活かして、経営効率化のお手伝いをします。
- 季節資金・設備資金の融資
従業員への賞与資金や安全・省エネ機器の導入費用などを融資します。

共同購入事業

- 高速道路料金別納制度
中日本高速道路㈱の「ETCコーポレートカード」を貸与し、当月の高速道路通行料を、翌月に組合へ支払うシステムです。
- 燃料・油脂販売
「低価格・高品質・安定供給」をモットーに、ローリー、スタンド給油、その他の油脂販売を行い、皆さまのご要望にお応えします。
- 資材販売
運行管理、整備管理関係の帳票類・デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー・アルコール検知器・ユニフォーム・ヘルメット・安全靴・作業用手袋・アドブルー・ストレッチフィルムなど、運送に必要なあらゆる資材を廉価で販売します。

詳細は組合ホームページをご覧ください

静貨協

検索

輸送斡旋事業

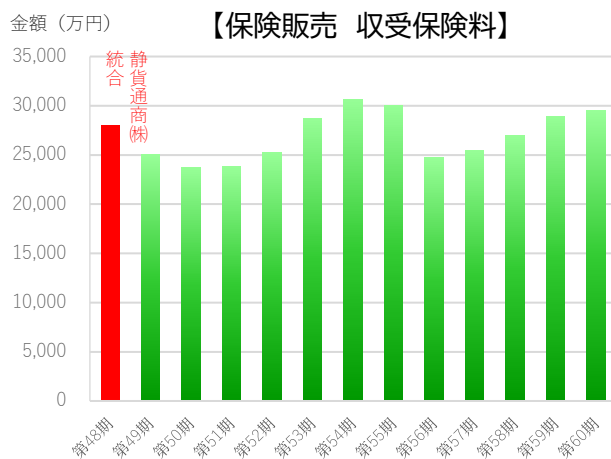
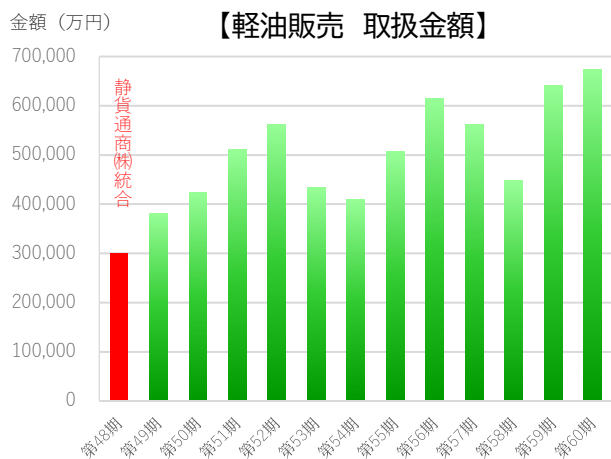
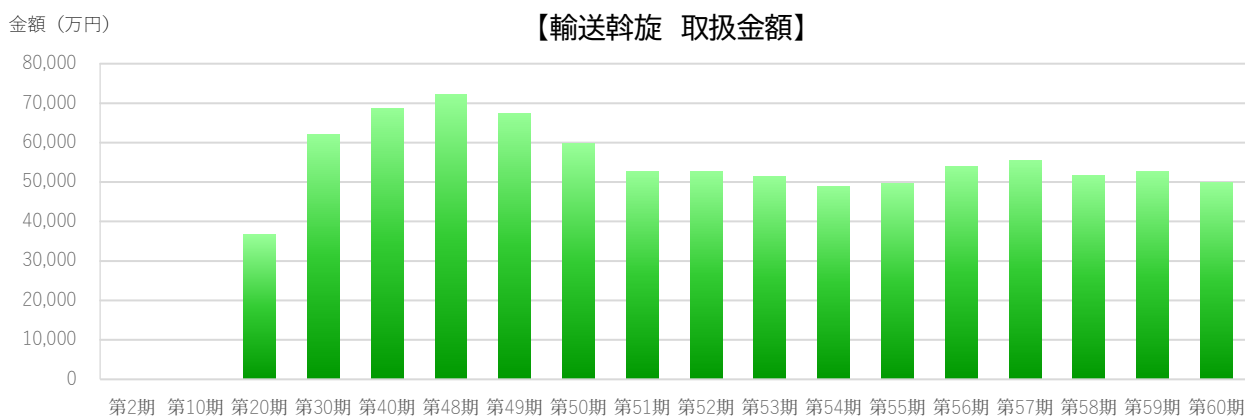
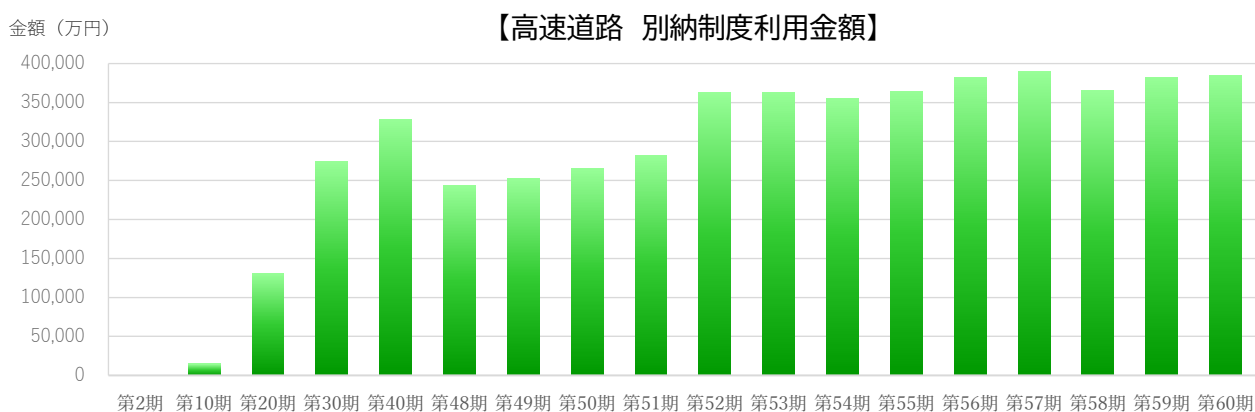
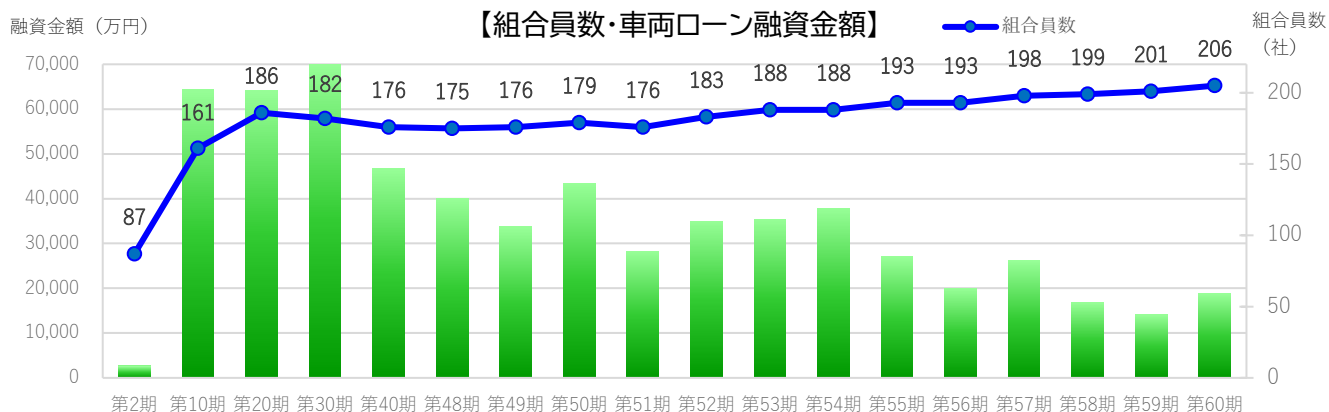
- 輸送斡旋
組合員の輸送の効率化を図るため、全国に広がる協同組合の輸送情報ネットワークを活用し、車両及び貨物の斡旋をします。また、全国の協同組合が参加している求荷求車情報ネットワークシステム「WebKIT2プラス」の取り扱いも行っております。
- コンテナ輸送(第二種利用運送事業)の取り扱い
組合員がいつでも利用できる第二種利用運送事業の許可を持ち、安全・確実で長距離輸送に最適なJR貨物のコンテナ輸送を取り扱います。

保険販売事業

- 損害保険
あいおいニッセイ同和損害保険㈱、三井住友海上火災保険㈱、損害保険ジャパン㈱、共栄火災海上保険㈱及び東京海上日動火災保険㈱の損害保険各社の代理店として、自動車保険、運送保険、火災保険、自賠責保険など各種損害保険を取り扱っています。
- 生命保険
三井住友海上あいおい生命保険㈱及びSOMPOひまわり生命保険㈱の代理店として、生命保険、医療保険など各種生命保険を取り扱っています。

事務代行業業

- リサイクル
廃家電の収集運搬や、廃バッテリー、廃オイルの買い取りと廃タイヤの処分を行います。
- 中古車売買斡旋
車両入替による下取車、減車等で不用になった車両の売買や、中古車を探している方のお手伝いをします。
- ロードサービス
日本ロードサービス㈱と提携し、高速道路や一般道路での急な車両トラブルに対処します。



黄綬褒章

丸和運送株式会社【清庵支部】代表取締役 内田 泰正 氏
平成30年(2018年)秋の褒章において受章

内田泰正氏は静岡県貨物運送協同組合及び静岡県中小企業団体中央会の役員として、静岡県経済産業部から推薦され受章の栄に浴されました。内田氏は平成14年に理事に就任、平成16年には監事に就任されました。その後平成18年から8年間は副理事長としての在任期間を経て、平成26年に理事長に就任すると静岡県中小企業団体中央会の理事も兼任し、4期8年の任期を全うされ役員として20年に亘り重責を果たし、組合の発展に尽力されました。



黄綬褒章

第一倉庫株式会社【清庵支部】代表取締役 宮崎 久雄 氏
令和元年(2019年)春の褒章において受章

宮崎久雄氏は倉庫協会からの推薦を受け受章の栄に浴されました。宮崎氏は第一倉庫株式会社の社長のほか、第一物流サービス株式会社、株式会社DRマネジメント、駿河湾拓殖株式会社それぞれの社長も兼務され、5県にまたがる事業所や物流拠点を束ねています。また、静貨協では平成10年から理事として12年、監事として4年に亘り役員として組合の発展に多大なる貢献をされました。



国土交通大臣 自動車関係功労者表彰 (事業役員受賞者)

平成25年度(2013年度)	【清庵支部】丸高運送株式会社	高橋 一義氏
平成28年度(2016年度)	【西部支部】ウエルポート株式会社	加藤 浩幸氏
令和元年度(2019年度)	【清庵支部】長栄運送株式会社	加藤 久夫氏
令和2年度(2020年度)	【富士支部】株式会社ヨシノロジコ	吉野 正則氏
令和4年度(2022年度)	【西部支部】株式会社マーリス	森 裕氏
	【西部支部】株式会社アトランス	渡邊 次彦氏

国土交通省 中部運輸局長 運輸関係功労者表彰 (事業役員受賞者)

平成27年度(2015年度)	【富士支部】株式会社ヨシノロジコ	吉野 正則氏
	【清庵支部】長栄運送株式会社	加藤 久夫氏
	【静岡支部】株式会社千代田商行	加藤 年功氏
	【静岡支部】原川倉庫運輸株式会社	原川 久氏
平成29年度(2017年度)	【清庵支部】清水自動車運輸株式会社	小杉 道弘氏
平成30年度(2018年度)	【清庵支部】有限会社青木産業	青木 一志氏
令和2年度(2020年度)	【西部支部】株式会社マーリス	森 裕氏
	【西部支部】株式会社アトランス	渡邊 次彦氏
令和3年度(2021年度)	【清庵支部】株式会社合同物流	市川 進一氏
令和5年度(2023年度)	【静岡支部】安倍運輸株式会社	白鳥 正人氏

国土交通省 中部運輸局 静岡運輸支局長 陸運関係功労者表彰 (事業役員受賞者)

平成25年度(2013年度)	【富士支部】株式会社ヨシノロジコ	吉野 正則氏
	【清庵支部】長栄運送株式会社	加藤 久夫氏
	【静岡支部】株式会社千代田商行	加藤 年功氏
平成26年度(2014年度)	【清庵支部】有限会社青木産業	青木 一志氏
平成27年度(2015年度)	【清庵支部】清水自動車運輸株式会社	小杉 道弘氏
平成30年度(2018年度)	【静岡支部】安倍運輸株式会社	白鳥 正人氏
	【西部支部】株式会社マーリス	森 裕氏
	【西部支部】株式会社アトランス	渡邊 次彦氏
令和元年度(2019年度)	【清庵支部】株式会社合同物流	市川 進一氏
	【静岡支部】用宗運輸株式会社	石原 秀晃氏
	【中遠支部】株式会社エポック	松本 仁孝氏
令和3年度(2021年度)	【大井川支部】望月運輸株式会社	鈴木 和雅氏
令和5年度(2023年度)	【清庵支部】駿河流通株式会社	市川 温氏

静岡県貨物運送協同組合は、組合員の経営に資することを第一に取り組み、歴代の理事長のリーダーシップと役員の方強い団結と努力により強固な経済基盤を確立し、組合員とともに成長してきました。



初代理事長 故・内田 貴(1928年生-2009年没)

- ◆ 在職 :1963年～1965年、1968年～1994年
- ◆ 丸徳運送株式会社〈清庵支部〉

昭和38年、運送業の地位向上と社会情勢の変化に対応するため、既成概念にとられない自主的な経済活動を行う団体として、36歳の若さで静岡県貨物運送協同組合を設立した。



第3代目 理事長 故・水野 義猛(1930年生-2017年没)

- ◆ 在職 :1994年～2001年
- ◆ 大一運送株式会社(現・司焼津株式会社)〈大井川支部〉

バブル崩壊で時代が変化する中、将来の組合運営を考え、第二種利用運送事業の許可を取得し鉄道コンテナの取扱を開始するなど、複数の新規事業に着手し利用拡大を図った。



第4代目 理事長 杉山 節雄

- ◆ 在職 :2002年～2013年
- ◆ 静北運輸株式会社〈静岡支部〉

法改正に伴い協同組合での損害保険代理店業務が可能となったため、組合運営を合理的かつ強固なものにすることを目的に、組合と静貨通商(株)の事業を統合し経営基盤を強化した。



第5代目 理事長 内田 泰正

- ◆ 在職 :2014年～2021年
- ◆ 丸和運送株式会社〈清庵支部〉

杉山理事長と共に組合と静貨通商(株)の事業統合に副理事長として携わる。理事長就任後は統合後の組合運営をさらに確固たるものにするため、各事業の業務効率化と生産性向上を推進し、組合員の要望に即した運営を行った。



副理事長 故・内田 貴

(1928年生-2009年没)

- ◆ 在職 :1966年～1967年
- ◆ 丸徳運送株式会社
〈清庵支部〉



副理事長 故・中谷 吉男

(1927年生-2003年没)

- ◆ 在職 :1978年～1991年
- ◆ 中谷システム輸送株式会社
〈西部支部〉



副理事長 故・水野 義猛

(1930年生-2017年没)

- ◆ 在職 :1992年～1993年
- ◆ 大一運送株式会社
(現・司焼津株式会社)
〈大井川支部〉



副理事長 故・小池 義二

(1933年生-2016年没)

- ◆ 在職 :1996年～1997年
2000年～2005年
- ◆ 中部陸運株式会社
〈清庵支部〉



副理事長 小笠原 一夫

◆ 在職 :1978年～1992年

- ◆ 宇徳通運株式会社
〈東部支部〉



副理事長 木下 義信

◆ 在職 :2006年～2007年

- ◆ 仲央運送株式会社
〈静岡支部〉



副理事長 内田 泰正

◆ 在職 :2006年～2013年

- ◆ 丸和運送株式会社
〈清庵支部〉



副理事長 中谷 直義

◆ 在職 :2008年～2015年

- ◆ 中谷システム輸送株式会社
〈西部支部〉



副理事長 杉山 功

◆ 在職 :2014年～2015年

- ◆ 株式会社スギヤマ
〈中遠支部〉



副理事長 松村 英雄

◆ 在職 :2016年～2021年

- ◆ 有限会社一筋運輸
〈大井川支部〉

60th



未来へ向かう

